

もてぎJoy耐チャレンジ
参加者および関係者 各位

もてぎJoy耐チャレンジ
大会事務局

2021もてぎJoy耐チャレンジ 特別規則の追加について

標記の件、2021もてぎJoy耐チャレンジ特別規則について以下の 下線部分 を追加する。

【第9条 参加車両】

自然吸気エンジンを搭載した気筒容積661cc以上2000cc以下の車両(ディーゼル車両を除く)であり、JAF国内競技規則細則自動車登録番号標付車両によるレース開催規定第2条参加車両に準じた車両(国内競技車両規則第3編第5章スピードSA車両規定または第7章スピードB車両規定に適合した車両であり、かつ6点式以上のロールケージおよび4点式以上の安全ベルトを装着した車両とする)とし、以下のクラス分けにて開催される。また参加車両により以下に定められたクラスに分けて開催する。

- ①ALL Othersクラス
- ②Vitzクラス
- ③86/BRZ クラス
- ④ロードスタークラス
- ⑤Lotus クラス

【第24条 参加車両規定】

～1)参加車両

自然吸気エンジンを搭載した気筒容積661cc以上2000cc以下の車両(ディーゼル車両を除く)で、JAF国内競技規則細則自動車登録番号標付車両によるレース開催規定第2条参加車両1.および2.に準じた車両とする。また上記に加え第9条にて定めたクラス毎において、以下に定める規定に準じた車両でなければならない。

- ①ALL Othersクラス
本条～1)に準じている②③④⑤以外の車両。

- ②Vitzクラス

TOYOTA ヴィッツ「RS Racing」車両型式(NCP131-VPNTMV)および「Vitz GR SPORTS“RacingPackage”」(車両型式NCP131-VPNTMV/ NCP131-VPNTXV)とし「TOYOTAGAZOO RacingNetz Cup Vitz Race 2020」規定に準じた車両。

- ③86/BRZクラス

TOYOTA 86「86Racing」(車両型式ZN6-VPNT8*)およびSUBARU BRZ「RA Racing」(車両型式ZC6*288)とし、「TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race 2021」規定に準じた車両。

- ④ロードスタークラス

ND(車両型式:ND5RC)ロードスターNR-A、NC(車両型式:NCEC)ロードスターNR-Aとし、ロードスター・パーティレースⅢ規定に準じた車両。※なおブレーキパッドについては自由とする。

- ⑤Lotusクラス

エルシーアイ株式会社が定める「LOTUS CUP JAPAN 2021 SportingRegulation」および「LOTUS CUP JAPAN 2021 TechnicalRegulation」に準じた車両。

※クラス分けの詳細については、本特別規則書第9条“参加車両”も参照すること。

～3)重量に関する規定

車両の最低重量は、原則として同条～1)①については2021JAF国内競技車両規則第5章4.3)に順じ、

当該車両製造者発行カタログに記載された主要諸元一覧表の同一車両型式に設定されている車両重量の内、最小値までとする。

※出走可能な状態でドライバーを除く車両の重量である。

同条～1)②③④⑤のクラスについては各々に定められた規則に準じたものとする。

～4) 排気音量の検査方法は、2021年JAF 国内競技車両規則付則「競技車両の排気音量測定 に関する指要項」に従って行われ、排気口と測定器の間は3mとする。

●排気音量

- ①ALL Otherクラス 国土交通省が定める初度登録年度の保安基準に合致すること。
- ②Vitzクラス「TOYOTAGAZOO RacingNetz Cup Vitz Race 2020」規定に準拠。
- ③86BRZクラス「TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race 2021」規定に準拠
- ④ロードスタークラス「ロードスターパーティレースⅢ」規定に準拠。
- ⑤Lotusクラス「LOTUSCUP JAPAN 2021 TechnicalRegulation」に準拠。

～5) 燃料給油口は、通常のガソリンスタンドのポンプから燃料補給できる形状になっていること。

以上